

# 定期点検について

補給水ユニットを長期間正常にご使用頂く為、下記の定期点検を必ず実施して下さい。

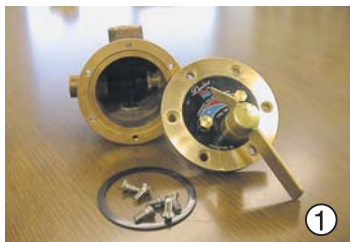
- ① 温水と水のY型ストレーナーを(1回/1ヶ月)程度定期的に点検、清掃して下さい。
- ② サーモミキシングバルブの主パーツは「バイメタルサーモ」と「ポートスリーブアセンブリ」です。補給水ユニット運転中に1次側の温水、水の圧力や温度が変化した場合、出湯温度(混合水温度)の変化を高性能のバイメタルサーモがすばやく感知し、バイメタルサーモの伸縮をポートスリーブアセンブリに伝達します。このことで出湯温度を常に正常に保ちます。しかしこのポートスリーブアセンブリが水質による異物の付着や経年による水アカの付着などで左右にスムーズに動かなくなった場合、バイメタルサーモの反応をポートスリーブアセンブリに伝達できなくなります。これを防止するために(1回/1ヶ月)程度、内部パーツの点検清掃をして下さい。清掃方法はミキシングバルブのカバーをはずし、ポートスリーブとシンプルのスリ合わせ部をクレンザーなどで洗浄し、シンプルが左右にスムーズに動くことを確認の上、ミキシングバルブのカバーを元通りに組み立てて下さい。バイメタルサーモは長寿命のため、水洗い程度のメンテナンスで問題ありません。水質などにより少し赤く錆が目につく場合がありますが温度変化に伴う伸縮機能にはほとんど影響はありません。また長期間ご使用され、部品交換される場合は各々の部品を用意しておりますのでお申し付け下さい。  
※ミキシングバルブのカバーパッキン、Oリングおよびポートスリーブパッキンなどは長期間使用されると消耗したり、老朽化致しますので定期的に交換して下さい。

## ■ 清掃および交換方法

**▲ 安全の為、必ず作業される前には1次側の温水および水の元バルブを全閉にしてから作業して下さい。**  
注意

### ミキシング内部パーツ交換方法

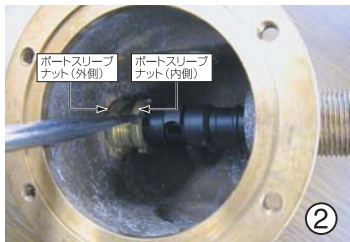
ミキシングバルブのカバーをはずします。



① マイナスドライバーで6本のビスをはずします。

### ポートスリーブの洗浄および交換方法

ポートスリーブアセンブリをはずします。



② マイナスドライバーでまずポートスリーブナット(外側)を反時計回りに、ポートスリーブナット(内側)を時計回りに廻して緩めて下さい。  
※ナットの切り込み部にマイナスドライバーをあてて軽くたたきながらはずして下さい。



③ ポートスリーブアセンブリをミキシング本体より取り外し洗浄します。

### ポートスリーブの固定方法



④ シンプルの内側とポートスリーブの外側に付着したスケールなどをクレンザーなどで落として下さい。腐食がひどい場合は交換して下さい。



⑤ ポートスリーブナット(内側)を反時計方向に廻し軽くマイナスドライバーでたたきながら固定して下さい。最後にポートスリーブナット(外側)を時計方向に廻しロックします。

### バイメタルサーモの洗浄および交換方法

本体からカバー部をはずします



⑥ カバーの裏側に温度調整する為のバイメタルサーモを取り付けています。

バイメタルサーモの洗浄



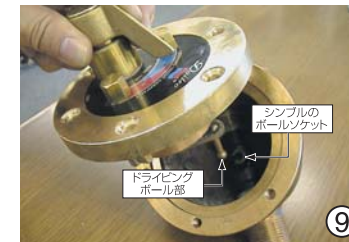
⑧ バイメタルコイルの表面が黒くなったりしている場合、家庭用の酢に20分程度つけて下さい。取り出した後は水洗いして下さい。  
※腐食がひどい場合は交換が必要です。

カバー部よりバイメタルサーモを取り外します。



⑦ コイルスリーブスタッドをモンキーレンチで反時計方向に廻して取り外します。

ミキシング本体にカバー部を取り付けて下さい。



⑨ カバーに取り付けているバイメタルサーモの凸部の先端(ドライビングボール)をシンプルのボールソケット部に確実に差し込んで下さい。

カバー取り付け後の確認



⑩

温度調整レバーを左右にすばやく動かして下さい。バイメタルサーモのドライビングボールが確実に本体部のボールソケットに挿入されていればシンプルが温度調整レバーを動かす事で左右に動き、カチカチと音がします。全く音がしない場合、ドライビングボールがボールソケット部にハマっていない場合がありますので、再度カバーを外しご確認下さい。